

指定管理者に関するモニタリングシート

黄色のセルを施設担当課が記入

1 施設の概要

(モニタリング実施年度: 平成 29 年度)

| | | | | |
|------------|--|-------|--------------|-----------|
| 施設の名称 | 東大阪市立五条老人センター | 指定期間 | 27年度～ | 31年度 |
| | | 指定の方法 | 複数施設を一括指定管理 | |
| 施設所管課 | 福祉部高齢介護室高齢介護課 | 連絡先 | 笠井(内線2775) | |
| 設置目的 | 地域の高齢者に対して、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、もって高齢者に健康で明るい生活を営ませるもの。 | | | |
| 施設内容・業務内容等 | クラブ活動、教養講座、レクリエーション事業、地域交流事業、各種相談事業、シルバーボランティアセンター事業、高齢者地域支え合い体制づくり事業など。 | | | |
| 指定管理者 | 社会福祉法人 東大阪市社会福祉協議会 | 連絡先 | 072-985-3751 | |
| 人員体制 | 正規職員 | 4 | 人 | パート・アルバイト |
| | | | | 1 |
| | | | | 人 |
| | | | | その他 |
| | | | | 1 |
| | | | | 人 |

2 管理運営状況等

| 年度 | 実績 | | | 今年度(予算) | 次年度(見込) |
|-------------|-----------------------|--------|--------|---------|---------|
| | 平成26年度 | 平成27年度 | 平成28年度 | 平成29年度 | 平成30年度 |
| 管理形態 | 指定管理 | 指定管理 | 指定管理 | 指定管理 | 指定管理 |
| 供用(開館)日数 | 292 | 293 | 288 | 293 | 293 |
| 指定管理委託料(千円) | 38,949 | 47,060 | 45,742 | 46,880 | 48,192 |
| 利用状況 | 1 例: 施設利用件数(件) | 24,815 | 22,918 | 22,743 | 補足説明 |
| | 2 例: 老人センターの健康相談件数(件) | 6,168 | 5,629 | 6,235 | 補足説明 |
| | 3 例: 保育所入所児童数(人) | | | | 補足説明 |

3 モニタリングの総括

「個別評価」(自動表示) : S=チェック項目が全て○、A=×がなく「得点」が中間点以上、
 B=×がなく中間点未満あるいは×が1個で「得点」が中間点以上、C=×が2個以上。
 「最終評価」(任意決定) : 個別の評価結果を踏まえて、評価者の裁量で決定する。

| モニタリングの観点 | 施設担当課のモニタリング | |
|--|-------------------------|--|
| | 個別評価 S A B C | 評価できる点や要改善事項 |
| A 行政視点 施設の設置目的が達成でき、事業の継続性が期待されるとともに、市民の安全の確保が図られているか？ | A | <ul style="list-style-type: none"> ・報告書等については遅滞なく提出されている。 ・施設の管理については逐次報告・連絡・相談があり、市の要望にも速やかに対応している。 ・防災体制を整備するためにも地域との連携が必要である。 |
| B 管理・運営能力 人員・予算等の資源を管理し、快適に施設や設備等を利用できる環境を整備しているか？ | A | <ul style="list-style-type: none"> ・施設の老朽化が進んでいるが、市民に影響を最小限にとどめ、予算の範囲内にて対応していただいている。 ・利用者がボランティア活動の一環として草木の剪定をしていただくなど、市民と協働して取り組んでいる。 ・備品について市と指定管理者の所有区分が明確でない。 |
| C サービス 平等な利用の確保及びサービス向上が図られているか？ | B | <ul style="list-style-type: none"> ・各種研修などに積極的に参加し、職員の能力向上に努められたい。 ・業務のミスについては、事例を蓄積して都度ミスを防止する対応策を考えることが必要である。 ・教室などの空き状況については可能な限り最新の情報を館内に掲示し、利用者に周知されたい。 |
| D 市民視点 市民の声が反映される管理・運営が行われているか？ | A | <ul style="list-style-type: none"> ・アンケートの結果を基に修繕を行ったが、市民の満足度は高かった。 ・ホームページが古い情報のまま更新されていないケースがあるため、最新の情報に都度更新することが望ましい。 ・毎月チラシを発行しているが、イベントの告知が主となっており、利用者の様子を伝える内容が記載されていないため、利用者にはスポットを当てた内容も検討してはどうか。 |
| E 効果・効率性 施設の効果を最大限発揮しようとするとともに、管理経費の縮減が図られているか？ | B | <ul style="list-style-type: none"> ・利用者数が減少している。成果指標の策定と検証も必要である。 ・世代間交流事業など、地域と連携しながら事業を実施している。 ・ボランティアグループの育成など、力を入れて取り組んでいる。 ・地域でのイベントや事業者の活用が見られる。 |
| F 法令等遵守 法令や各種規則等を理解し、遵守することで、社会的責任を果たしているか？ | A | <ul style="list-style-type: none"> ・環境に配慮した取り組み(イベントなど)も実施されたい。 ・ISMSやプライバシーの認証等、セキュリティ対策を講じられたい。 ・個人情報が出後の対応策も検討されたい。 |
| 課題への対応 今後の取組 | 最終評価 (任意設定) A | アンケートの結果を施設補修に反映させるなど、利用者ニーズを踏まえた事業運営を実施している。ただし、直近2年間は同施設の延利用者数は前年対比で減少している。市内の高齢化率は増加しているため、その要因を探り、より多くの市民に利用してもらえるよう工夫が必要である。指定管理者選定時に「老人センターを地域福祉の活動拠点と位置付け、地域の福祉力を底上げしていきたい」とあったように、社会福祉協議会のネットワークを活かして地域と連携を図りながら、事業を実施していただきたい。 |